

## 平成 31 年度 自己評価結果

A(とても良くできた)    B(よくできた)    C(できた)    D(あまりできなかった)    E(できなかった)

評価項目	自己評価	課題
1 園の教育方針を理解し、計画的意図的環境を作り、保育の充実を図る	C	子ども達の健やかな成長を手助けする為に、モンテッソーリについてより深く理解し、環境設定について検討していきたい。
2 縦割り、横割りの時間を確保し、個々の発達に即した保育内容をより深く研究、実践する。特に横割りの時間（音楽、絵画、英語）専門家による指導を系統的かつ、計画的に行う。	B	平成31年度は保育内容の研究まではいたらなかった為、研修の機会を多く儲けたい。専門指導では、専門の教師からの指導を系統的かつ計画的に行う事が出来ているので今後も引き続き行う。
3 保護者との対話、連絡などコミュニケーションをはかり、問題が生じたときはクラスに関係なく全職員で対応するなど安心して預けられる環境をつくる	B	連絡しきれていない点があった為、こまめに伝達する必要がある。バスコースの保護者等、コミュニケーションを密にすることが出来ていなかったので、気を付けるようにする。
4 教職員間の連携を十分に図り、保育の在り方を考え、教材研究、実践研究などに努め、格差のない保育がなされるようにする	C	発達に応じたものを、多く準備しておく。密に連携を図れる環境作りに努めていきたい。
5 業務がより効率的にできるように係、行事、環境構成など余裕を持って計画し能率よく心を込めて作業を進める	B	作業を分担して、準備等を進めることができたが、もう少し余裕を持って準備ができようにする。
6 全教員が即座に生かせる感性、保育技術を高め、子ども達が楽しく生活したり、育ち合ったりできる場づくりに励む	C	もっともっと一人ひとりが個々の姿を知り、より良い関わりが出来るように連携をとっていきたい。
7 小学校との連携交流、園外の施設との交流などにより、人の温かさや心くばり、大きくなることの意味を感じる活動をする	B	園外での交流、小学生との交流等をもう少しするように心掛ける。敬老の日の幸寿苑訪問や、勤労感謝の日の訪問などに参加し、地域の方々との関わり大切さを感じる事が出来た。
8 火災、自然災害に対応する訓練、安全指導などを繰り返し行い、咄嗟の判断で教師と子どもが連携して身を守るようになる。	B	避難訓練の回数を増やすことで、職員にも子どもにも定着していくと考える。火災や地震だけではなく、不

		審者対応など防犯についても備えていかなければならない。
9 保護者への連絡、保護者からの伝達など、ミスや遅れがないように確実にいき、提出物の処理、事務処理をスムーズに行う。	B	この項目は、信頼関係を築く上でとても基本的なことであると思うので、こまめにメモを取り、連絡ミスが無いように注意したい。
10 保護者参加の行事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・いくみ会主催行事 (こどもまつり、おもちつき)</li> <li>・園主催</li> </ul> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;">       ファミリーデー、聖母祭、運動会        七五三、クリスマス聖劇、作品展        生活発表会、ひなまつりコンサート     </div>	A	積極的に動き、参加することができた。役割を分担し、余裕を持って準備を出来るようにする。
11 食育について <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食弁当</li> <li>・家庭弁当</li> <li>・おやつ</li> <li>・園での栽培</li> </ul>	C	子ども達と一緒に植物を種から育てるような活動も取り入れても良いと思う。昼食時には、食べ物大切さを伝える為に、残さず食べることを言葉掛けた。
12 預かり保育について <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝8:00~夕方6:00まで行っている。</li> <li>・長期休暇中も、お正月休み、お盆休み、研修等以外は実施する。</li> </ul>	A	幼稚園でもお仕事をされている保護者が多く、18時までお預かり保育が実施されていることはとても良いことであると思う。
13 子育て支援について <ul style="list-style-type: none"> <li>・いちご畑</li> <li>・運動会、クリスマス会等への参加</li> </ul>	A	毎月いちご畑が実施されているので、参加されている方同士でお話しが出来たり、そこで保護者同士で仲良くなる事が出来たりと、子育てをしているお母様の助けになっているのではないと思う。いちご畑の内容を全職員がもう少し把握する必要がある。
14 施設設備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年12月 芝生化</li> </ul>	C	こまめに点検を行い、安全面を徹底する。また、清掃の仕方を考え、より清潔に使えるようにする。